| | 学 年 | 標準 | 1年次 | (令和7年度) | (学生) | 2年8 | 欠(令和6年度) | 入学生) | 3年8 | 次(令和5年度) | 入学生) |
|-----|----------------|------------|-----|---------|---|-----|----------|-------------------|--------|----------|-----------------|
| 各教科 | 類型 必履修・選択 | 単位数 | 必履修 | 学校必履修 | 自由選択 | 必履修 | 学校必履修 | 自由選択 | 必履修 | 学校必履修 | 自由選択 |
| | 工業技術基礎 | $3\sim4$ | | 4 (4) | | | | | | | |
| | | $3 \sim 4$ | | | *************************************** | | | | •••••• | 3 (4) | 1 |
| | | 6~12 | | | | | 4 (3) | | | | 4 (2) (4 |
| | 電 気 製 図 | $2 \sim 8$ | | | | | 2 (2) | | | | |
| | 工 業 情 報 数 理 | $2 \sim 4$ | | 3 (2) | | | | | | | |
| | 電 気 回 路 | $4 \sim 6$ | | | | | | 4 (2) ⑤ | | | |
| | 電 気 機 器 | $4 \sim 6$ | | | | | | | | | 3 (1) 4 |
| | | $4\sim6$ | | | | | | | | | 5 (1) 4 |
| | | $4\sim6$ | | | | | 2 (1) | | | 2 (1) | |
| | | $2\sim6$ | | | | | | 2 (1) ** | | | 2 (1) ** |
| | ハードウェア技術 | $2 \sim 8$ | | | | | | 2(1)(5), 2(1) (1) | | | 2(1)(5), 2(1) % |
| | デ ザ イ ン 史 | $2 \sim 4$ | | | | | | | | | 2 () |
| | プログラミング実習 | 6~12 | | | | | | 2 (1) ⑥ | | | |
| 工業 | コンピュータシステム実習 | 6~12 | | | | | | | | | 4 (2) (5 |
| | 制 御 実 習 | 6~12 | | | | | | | | | 2 (2) |
| | 加工技術応用 | 2 | | | | | | 2 (1) 🔆 | | | 2 () 🕺 |
| | 労働 と安全 | 2 | | | | | | 2 (1) | | | |
| | プロダクトCAD演習 | 2 | | | | | | 2 (1) | | | |
| | 3 D C A D 演 習 | 2 | | | | | | | | | 2 () |
| | 自動車に関わる法令 | 2 | | | | | | | | | 2 () |
| | 基礎自動車工学 | 2 | | | | | | | | | 2 (1) |
| | 屋内配線施工技術応用 | 2 | | | | | | 2 (2) %0 | | | 2 () * |
| | 基本情報処理技術 | 2 | | | | | | 2 (1) | | | 2 (1) |
| | 電子工作演習 | 2 | | | | | | 2 (1) 🔆 | | | 2 (1) 🔆 |
| | 色 彩 演 習 | 2 | | | | | | 2 (2) | | | 2 (1) |
| | デ ッ サ ン | 2 | | | | | | 2 (1) | | | 2 (1) |
| | グラフィックデザイン実習 | 2 | | | | | | 2 (2) | | | |
| | 専門教科・科目単位数計 | | | 9 | | | 12~18 | | | 13~25 | |
| | 総合的な探究の時間 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| | ホームルーム活動 | | | 1 | | | 1 | | | 1 | |
| | 生徒一人当たりの履修単位数計 | | | 34~39 | | | 29~35 | | | 22~44 | |

【工学科・令和5年度入学生の習熟度別授業・少人数指導授業等】

| (2) 英語 パニケーション I (1年次3単位) 英語 パニケーション II (2年次2単位、3年次2単位)は1学級2展開 (1) 言語文化 (2単位)は1クラス2展開で実施。 体育(1年次: 3単位、2年次: 2単位、3年次: 2単位) 1年次: 1クラス2展開 2年次: 1クラス2展開 3年次: 1プラス2展開 3年次: 工業科とデュアルンステム科を併せて、2クラス3展開×2+1クラス2展開=8講座 (3) 「働くこと生きること(1単位)」は、ディームティーチング。 (4) 工業: 工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位/プロダクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)2、3 年次の学校必履修の自動車工学(2単位)2、3 年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、第1の路(1年3単位)、第2期間(2単位)、第1・7・7・7・2製図(2単位)、デ・オ・7・7・7・7・2製図(2単位)、デ・オ・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・7・ |
|--|
| (2) 体育(1年次:3単位、2年次:2単位、3年次:2単位) 1年次:12ラス2展開 3年次:12ラス2展開 3年次:12ラス2展開 3年次:工業科とデュアルンステム科を併せて、2クラス3展開×2+1クラス2展開=8講座 (3) 「働くこと生きること(1単位)」は、ティームティーチング。 (4) 工業:工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位/フロダクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)。電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、デザイク製図(2単位)、プロダクトアリーのでは、2000年では、20 |
| 1年次:1クラス2展開 2年次:1クラス2展開 3年次:1クラス2展開 3年次:1次月入2展開 3年次:工業科とデュアルシステム科を併せて、2クラス3展開×2+1クラス2展開=8講座 (3) 「働くこと生きること(1単位)」は、ティームティーチング。 工業:工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位(プロダクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)2、3年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザイン製図(2単位)、デザイン実践(2年2単位及び3年2単位)、デザイン材料(2年2単位及び3年2単位)、デザイン材料(2年2単位及び3年2単位)、は1クラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(課座数の右①へ⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| 2年次:1クラス2展開 3年次:工業科とデュアルシステム科を併せて、2クラス3展開×2+1クラス2展開=8講座 (3) 「働くこと生きること(1単位)」は、ティームティーチング。 (4) 工業:工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位/フェグクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)2、3 年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザ/や製図(2単位)、ボークラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数び、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(課度整数の右①~⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (3) 「働くこと生きること (1単位)」は、ティームティーチング。 1 工業: 工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位)ケロダクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)2、3年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気回路(1年3単位)、電気回路(1年3単位)、です*(2単位)、デ**(2年2単位及び3年2単位)、デ**(2年2単位及び3年2単位)、デ**(2年2単位及び3年2単位)、デ**(2年2単位及び3年2単位)、です*(2年2単位及び3年2単位)、は1クラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(講座数の右①~⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (4) 工業:工業技術基礎(4単位)、課題研究(3単位)及び実習科目は、1クラス3~5展開工業情報数理(2単位/ワイクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位)。 電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザイク製図(2単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザイク製図(2単位)、ボイクラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(課度数)の右()へ⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| 工業情報数理(2単位(プロダクトのみ3単位))、機械製図(2~3単位)、自動車製図(2単位) 2、3年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気回路(1年3単位)、電気回路(1年3単位)、デザイン製図(2単位)、デザイン実践(2年2単位及び3年2単位)、デザイン製図(2単位)、デザイン実践(2年2単位及び3年2単位)、デザイン材料(2年2単位及び3年2単位)、は1クラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修パターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(課座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| 2,3年次の学校必履修の自動車工学(2単位)、電子回路(2単位)、電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、デザイン製図(2単位)、デザイン製図(2単位)、デザイン教図(2単位)、デザイン教料(2年2単位及び3年2単位)、は1クラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(講座数の右①~⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| 電気回路(1年3単位)、電気製図(2単位)、電子回路(2単位)、 デ*・ク製図(2単位)、デ*・ク実践(2年2単位及び3年2単位)、 デ*・ク料図(2年2単位及び3年2単位)、は1クラス2展開 (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報1」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| デ*デル材料(2年2単位及び3年2単位、は1クラス2展開 1単位時間は45分とする。 卒業認定修得単位数は、74単位である。 2年次より次の「科目群(履修パターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (1) 1単位時間は45分とする。 (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①へ⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報 I」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (2) 卒業認定修得単位数は、74単位である。 (3) 2年次より次の「科目群(履修バターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①へ⑦は、それぞれの履修バターン別科目であることを指す。 (4) 「情報 I」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (3) 2年次より次の「科目群(履修パターン)」のいずれかを選択する。 ①プロダクト工学、②自動車整備、③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン(講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 (4) 「情報 I」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| ①プロダクト工学、②自動車整備、 ③自動車製作、④電気システム、⑤コンピュータシステム、 ⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 (4) 「情報 I」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| ⑥ビジュアルデザイン、⑦プロダクトデザイン (講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。 (4) 「情報 I 」(2単位)は、 I 年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (講座数)の右①~⑦は、それぞれの履修パターン別科目であることを指す。(4) 「情報Ⅰ」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| (4) 「情報 I」(2単位)は、1年「工業情報数理」(2単位)によって代替履修する。 |
| |
| (5) 「総合的な採先の時间」は(3単位)、3年「課題研究」(3単位)によって代省履修する。 |
| (6) ○は2・3年次同時履修。 |
| (7) ※は履修機会が1度の科目。 |
| (8) ★は在京外国人等対象生活教科科目。週時程外の放課後に設置する。 |
| (9) 論理国語と英語コミュニケーション Π は 2 年次 $(2$ 単位) D U |
| (10) 論理国語は現代の国語及び言語文化を履修した後に履修させる。 |
| (11) 日本史探求及び世界史探求は歴史総合を履修した後に履修させる。 |
| (12) 倫理及び政治経済は公共を履修した後に履修させる。 |
| (13) 数学Ⅱと数学Ⅲを履修する場合は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲの順に履修させる。 |
| (14) 数学 A を履修する場合は、数学 I と並行してあるいは数学 I を履修した後に履修させる。 |
| (15) 数学Bを履修する場合は、数学Iを履修した後に履修させる。 |
| (16) 物理、化学については、それぞれに対応する基礎を付した科目を履修した後に履修させる。 |
| (17) 芸術科目については、Ⅱを付した科目はそれぞれに対応するⅠを付した科目を履修した後に履修させる。Ⅲを付した科目 |
| (18) 外国語の科目において、Ⅱを付した科目はそれぞれに対応するⅠを付した科目の履修後に履修させる。 |
| (19) 日本語理解については、1年次の修得者に対して日本語検定3級取得には1単位、2級以上取得には2単位の増加単位修得 |
| 卒業時に認める。 (20) 特別の教育課程(日本語指導)は指導の対象の生徒のみ実施する。 |
| (21) 自立活動は、通級による指導の対象生徒のみ実施する。 |
| (22) 東京都立工芸高等学校において拠点校実習を実施(ホームページデザイン・インテリア・鋳造について、年間で4時間) |
| (: (: (: (: (: (: (: (: (: (: (: (: (: (|